

てんりのやかんちゅうがく



がつ  
がっこうだより 12月

No.489  
2025.1.20

2025年ねんがスタートしました。3学期がっきは1月がつから3月がつまでの期間きかん

ですが、1月がつは「行くい」、2月がつは「逃げるに」、3月がつは「去るさ」といわれ

たりします。「もっと時間じかんがほしいのに、日ひがどんどん過ぎすてい

く。待つまてほしいのに行いってしまう。」とならないように、大まかおお

な計画けいかくを立てたて、余裕よゆうをもって3学期がっきを過すごしたいものです。

### 【11月の行事やようす】

11月8日がつ か きん(金)には音楽おんがくの授業じゅぎょうがありまし

た。大きな声おお こえを出す3つのポイントだを学まなん



だ後あと、『夜間中やかんちゅうがく学うたの歌』をみんなおおで大きな声こえで合唱がっしょうしました。

11月11日がつ にち げつ(月)には「歯はの健康けんこう」というテ

ーマで健康けんこうの授業じゅぎょうがありました。実際じっさいに歯は



ブラシを手に持って、正しい歯の磨き方を練習しました。

11月16日(土)は文化祭の

前日準備です。みんなで力

を合わせて作品展示、会場

設営に取り組みました。



11月17日(日)は第28回

文化祭の当日です。午前中は丹波市小の

調理室を借りて、ワークショップ「水

餃子」を行いました。学校外からの参加者



と一緒に餃子作りを体験し、みんなでおいしくいただきました。

午後からは

夕食室に全員が集

まって「夜間中



学生による食文化の紹介」をクイズ形式で行いました。コロン

ビア、タイ、アフガニスタンの料理が生徒から紹介されました。

その後、「母語で試験を受けられない人が日本で運転免許を取る

うとすると...」という題名の『作文発表』、最後に音楽の時間に

練習した『天理の夜間中学の歌』をみんなで大きな声で合唱し

て集会を終了しました。コロナ感染症開けでの初めての文化

祭でしたが次年度につなぐことができる文化祭となりました。

11月19日(月)には7月に続いて今年2回目の県教委との話し合い

がありまし

た。天理

夜中から



は2名の生徒さんが奈夜中生徒会の

意見を堂々と発表されました。



11月22日(金)には新しく天理市内

で仕事をされることになった先生方が見学に来られました。6月に

続いて2回目になり

ます。各教室に入



せいと いっしょ べんきょう さくぶんはっぴょう  
って、生徒さんと一緒に勉強をされました。『作文発表』で



せいと きも  
は、生徒さんが「気持ち

ささ やかんちゅうがく  
の支え夜間中学」という

だい さくぶん はっぴょう  
題の作文を発表し、そ

ご さんかしゃぜんいん やかん  
の後、参加者全員が夜間

ちゅうがく おも あ こうりゅう おこな  
中学への思いを出し合うなど交流を行うことができました。

がつ にち げつ じんけん じゅぎょう まな  
11月25日(月)には人権の授業で「リフレーミング」について学

びました。自分の弱点や短所をリフレー

ミングし、長所として捉える練習など

をしました。



がつ にち すい でんとうぶんか ひと  
11月27日(水)には「伝統文化と人の

営み」というテーマの社会の授業があ

りました。次は茶道の先生を招いての

たいけんじゅぎょう しょうかい  
体験授業があると紹介されました。

